

ワールド見聞録

旅での食事⑤

鶴巻克雄

イフトホーク、ホーク
スプーン、箸、手など
用いる地域が存在する
ことを書いた。これらの
域のみならず人はどの
うな食器を用いても結
的には食物を口に運ぶ
とを書いた。この現象の
変化を観察することにな
るし、また同席者がいる
場合は不�は対象が同じと
ての道具として使って
いる過ぎない。健常な
は前歯で噛み切って口
中に食物を振りいれ
て混ぜ合わせながら食
るに過ぎない。健常な
を舌にある味覚で味
のしみ、舌や頬を動
しながら口の中を食塊
つくり、食道に落とし
る動作（咀嚼と嚥下）
を食物をするといふ行為
に食事をしているのはお
そらくの中には一本の
左右のどちらかの顎
を左右のどちらかの顎
で噛めない原因を考
えている。

り料理が運ばれるまでの
所在無い時間などは他の
テーブルに坐っている人
の食事風景を眺め顔面の
細かいだけにより観察
を細かくすることになる。
上の脣がつぶれたよ
うだ、脣のあるのか無い
のかわからないようにな
り、鼻の両脇から頬全体
にしわを作りながら饅頭
に歯だけで食物を細か
くしようと努めている
人、ぴちぴちやたらぬ
るよう、しゃぶるよつ
ている奥歯で噛めない
食物を入れ片方の頬袋
を膨らませて食事をす
る人は反対側の頬袋
が無くなってしまって
展示室の露天の屋台で
よくお目にかかる顔、先
進国でも地方の食堂、一
杯飲み屋で会うことがあ
る顔だ。

よつとしているのは、
しかし動物が生きる
めの行動の一部である
事という行為を生理学
に眺めて文書にすると

こういう表現となつてし
まう。食事をしている自分の口もとが、煙が、どのよ
うな動きをし、顔の表情がどのように変化してい
るのか鏡の前で正面に向いて眺めたことがあるた
く。一般的には鏡の前で正面に向いて眺めたこと
から自分の顔を見なが
ら食事をすることは稀で、鏡の前であっても自分
の顔の変化を観察しないが、食事をする習慣はある
まいと思われる。レストラン二人で入

このような書き方では
発展途上国に無菌颗粒者が
多く先進国ではないとい
うイメージを持たれる
かもしない。実際には
先進国の中では55才以上の
人の無菌颗粒者はカナダ41%
58%、アメリカ31%と力
ンポジア15%、中国11%

がなくなつたか使えなく
て噛み切ることが出来な
いので奥歯で噛み切るう
としている人。
前歯の周辺に食物を入
れたときに出血の見られ
る人。
時々落ちてくる上の大
れ歯を押さえながら食事
をしている人。下の総入
れ歯がはずれ、舌と頬で
目立たぬように元に戻そ
うと努力している人。
口の中は赤く染めただ
うな色をして赤いつばを
吐きながら嘔んでいるの
はピートルナツツか嘔み
タバコの常習者。

東南アジアでの「ガ
ン」発生件数の半分近く
を占める口腔ガンの原因
となっていることが知ら
れているにもかわらず、
一向に啓用者が減らない。
人、さまざま食事風
景にお目にかかることが
できるが口の中に何か噛
む事の障壁を持っている
人の食事の時は頗り張
が無く、しげわが目立つた
りして実際の年齢より若
けて見える。食物を買っ
てきたら火を使って調理
することが出来ない動物
について歯を失つては喧
嘩のときに噛み付くため
の武器がない状態で戦い
をしなければならないば
かりでなく餌を捕まる
ことも、運ぶことも、食
べることも、食べるこどもがきず死を待
つばかりだ。

私のような英語の不得
意な者にとってこのよう
な口の中に異常があるこ
とははつきのしている人
にはペーティなどのとき
にはびきだる近寄らな

いように気をつけている。
その理由の第一は歯の
無かつたり、むし歯のあ
る人は会話のときの発音
が洩れで聞きとりにくく
会話が円滑にいかないこ
とがあるからだ。

どんなに美味しそうな
ご馳走を前にしていても
こんなことを考えながら
食事をといては充分に
味を堪能することも出来
ない。何か楽しいことを考
えながら食事をすれば消
化が良くなることはわか
っている苦なのに。

私がむし歯や幽因病で
痛む人の苦痛を取り除
き、歯を失った人には自
分の歯と同じように人工
の入れ歯で食べられるよ
うにするこを職業にして
いる歯科医師だから
50周年の記念ペーティ
は歴史の重みで年配者が
多く参集した。参加者は
古い友人と楽しそうに談
笑し、ホーカーナイフ、
ホーケースチーブ、箸、
手など全ての道具を使駆
使しながらよく食べ、料理
が足りなくなるのではないか
とか軽事を心配させる
ほどの元気さを見せつけ
られたものだ。

例によつて食事時の口
もとを観察する癖のある
私にとって会場で無菌顎
で食事をしている人にお
目にかかるなかつたこと
はペーティの成功を確信
したのと同じ喜びであつ



会館事務局 TEL: 03-5977-62800
FAX: 03-5977-61800
〒112-0013 東京都文京区音羽1-7
入館料 大人 500円
三、酔のもの一花咲くら
げ、蛇ばきうり。
四、焼き八寸—サザエの
五色焼き、りんごじぞ
巻、あだのバツチラ
五、蓋もの一吹き寄せま
んじゅう（かに銀あん
仕立）
六、鍋仕立てそぼとい
ん
七、デザート—3色ゼリ
ー
一
ある日の献立。 (夏の
メニュー)
一、お造り—わらひの
たき
二、舌シチュー—鍋仕立
て
三、焼きもの八寸—虹マ
スのほう葉包み焼き
(チーズ、味噌、ねぎ)
四、酢のもの—もずく
五、蓋もの—うなぎの飯
むし
六、吸いもの—湯葉、茶
そば、三葉
七、水菓子—手作りアイ
スクリーム
お気軽にお声をおかげ
ください。（管理人より）
詳しく述べは、友愛事務局
(03-5684-3188) まで。

（お詫びと訂正）

友愛新聞第4693号において掲載の誤りがありましたので、訂正を致します。

2面「友愛について」半世紀は4半世紀の誤りです。3面「リート・コクーン」第2次予選10：30は15：00の誤りです。4面「友愛婦人だより」米養区民は米養市民、面は而、経は以の誤りです。深くお詫び申し上げます。

（訂正）

高野政利氏（元駒井和友愛山荘管理主事）享年70歳、平成15年6月27日没。ご冥福をお祈り申上げます。

（説明）

本年は25回の記念大会、多数のチームの参加を期待したい。